

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

| | | | | | |
|-----------|----------------------|--------|-----------|-----------|--------------|
| 団体名 | 龍ヶ崎市役所 | | | 代表者名 | 萩原 勇 |
| 担当者部署(属性) | その他 | 担当者部署名 | デジタル都市推進課 | 連絡先電話番号 | 0297-64-1111 |
| 担当者役職 | 主幹 | 担当者氏名 | 渡辺 靖仁 | 連絡先E-mail | |
| 住所 | 301-8611 茨城県龍ヶ崎市3710 | | | | |

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

| | | | |
|-------|--|-----------|--|
| 団体名 | | 連絡先部署 | |
| 担当者氏名 | | 連絡先電話番号 | |
| | | 連絡先E-mail | |

1-3. 支援を求める内容

| | | | |
|----------|---|---------|-----------|
| 支援方法 | 職員向け啓発・研修（単独） | 事業名（予定） | オープンデータ推進 |
| 概要 | 行政が持つデータは個人情報を含むものも多く、EBPMやオープンデータ推進といった分野横断的な公的データの共有や活用を図っていくためには、個人情報保護への正しい理解や公的データの有用性を認識することが不可欠と考えている。また現在、庁内保有データの棚卸調査を予定しており、円滑な実施にはこうした研修を踏まえた全庁的な目線合わせが必要であるため、そのご支援をいただきたい。 | | |
| 支援を求める分野 | オープンデータ EBPM 個人情報保護 | | |

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

| 2-1. 対応日・時間 | 期日・支援内容の変更あり | 受付番号 | 変更後の派遣日 | 変更後に実施した支援内容 | 実地/オンライン |
|-------------|---------------|-------------|---------|--------------|----------|
| | 無 | | | | オンライン |
| | 派遣日予定日（申請書より） | 支援内容（申請書より） | 開始時刻 | | |
| | 令和6年8月2日 | 講演 | 9時30分 | 11時30分 | |
| | | | | 活動時間（分） | 120 |

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

| | |
|-----------------------------|--|
| アドバイザー | 水町 雅子 |
| 評価 | よい |
| 上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に） | 個人情報の取扱いについては、詳細な法令解釈や参考例を交えて説明いただき、参加者の理解が深まったと感じている。また、データ利活用については、複数自治体の事例の紹介や国の示す今後の施策等が紹介され、データ利活用で得られる効果などの共有が図れた。 |
| アドバイザーへの要望事項 | なぜデータを活用する必要があるのかといった起点になるようなお話しも聞ければよかった。 |

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

| | | | |
|----------------|-------------------------|-------|-----------|
| 4-1. 支援を受けた対象者 | 属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 | 合計人数 | 75人 |
| | 属性 | 企業・団体 | その他(学生など) |
| | 自治体職員 | 住民 | |
| | 人数 | 75 | |

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

| | |
|------------------------|--|
| 事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい） | 個人情報保護法が改正され、パーソナルデータを含むデータ利活用の必要性が求められているが、「データ利活用」という言葉が先行し、形が見えないとつきにくいものとのイメージを持たれている印象があるため、組織として取り組むためには意識の醸成などに課題があると感じている。また、庁内にどのようなデータが保有されているかも把握できていないため、何を活用していいかわからないなどデータを活用するうえでの材料も共有する必要があると感じている。 |
| 支援により目指す成果（具体的にご記入下さい） | 個人情報保護法に基づく適切な個人情報の取扱いを理解したうえで、データ利活用の重要性を認識し、オープンデータ及びEBPMの推進を図るための基礎を構築する。 |

| | | |
|---|---|---|
| アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい) | <ul style="list-style-type: none"> データ利活用の考え方(個人情報保護と利活用の両立) 非個人情報データ利活用の手法(個人情報の種別や統計情報について) 個人情報を活用する場合の検討事項 個人情報を取り扱う際のルール 庁内に閉じた利用の活用事例 庁内に閉じた利用の個人情報の考え方 提供を伴う個人情報の取扱い 匿名、仮名加工情報 | |
| 支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい) | データ利活用の際の個人情報の取扱いについては、非常に理解が深まったと感じる。 | |
| 具体的な成果物 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。 | ④予算以外で、今後取組む事項がある まだありません。 |
| 改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください) | データ利活用する際の個人情報の取扱いについて深く言及していただくため、データ利活用そのものの必要性や重要性については、あまり理解してもらえなかった印象がある。 | |
| アンケートの内容と分析結果 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別添参照。 | |
| 4-3. 今後の計画 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい | ④予算以外で、今後取組む事項がある データ利活用の重要性を周知するとともに、庁内データ棚卸調査を実施する。また、調査後はデータリストの作成やオープンデータの振分け等を予定している。 |
| 4-4. 事業の最終的な目指す姿 | 行政経営において事務事業等の実施や改善根拠として自らが能動的に庁内データ等を活用していける体制の構築 | |

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

| | |
|------|---------------------------|
| 掲載許可 | <input type="radio"/> 掲載可 |
|------|---------------------------|

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

